

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 62

事務事業名	おむらんちゃん活用事業
-------	-------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	総務部		
課名	男女いきいき推進課		
課長名	福田 純子	内線	213
担当者名	立田 哲史	内線	223

基本目標		持続可能な行財政運営と市民協働の推進
政策	060302	地域コミュニティの活性化とみんなで取り組むまちづくり
施策		市民活動の支援と協働の推進
関連施策		

会計	一般会計	
款	02	総務費
項	01	総務管理費
目	06	企画費
事業コード	200000	おむらんちゃん活用事業

事業類型	4	ソフト事業(任意)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者)	誰(何)に対して事業を行うか			市民及び他市の自治体、住民、事業者等		
意図	対象をどのような状態にしたいか			<ul style="list-style-type: none"> ・大村市マスコットキャラクター「おむらんちゃん」を活用し、当市の施策周知及び市民の郷土愛醸成を図る。 ・市内外に対し、大村市の観光・物産等の地域情報を効率的に発信するための手段として「おむらんちゃん」を活用し、地域活性化を図る。 		
事業概要	意図を達成するために実施することは何か			大村市マスコットキャラクター「おむらんちゃん」の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・市内外の企業等での活用の促進 キャラクターデザインを無償で提供することで、観光情報の発信や物産のPRなど、広く市内外での利用拡大を図る。 ・着ぐるみの無料貸出を行い、大村市のPR活動を行う。 ・Facebookなどのメディアを活用することにより、広範囲にわたるPR活動を進める。 		
事業期間	平成 25 年度	～	平成 年度	実施方法	直営	
根拠法令、要綱等	大村市マスコットキャラクター使用取扱要綱					
国・県補助事業に係る本市単独施策	無					

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考	
活動指標	①	キャラクターの活用件数	計画値	150	160	160	150	
			実績値	160	142	121		
	イベントへの出場件数	達成度	%	106.7%	88.8%	75.6%		
		計画値						
成果指標	①	大村市ホームページ「おむらんちゃんの部屋」アクセス件数	計画値	20,000	22,000	18,000	15,000	
			実績値	21,454	13,361	9,509		
		達成度	%	107.3%	60.7%	52.8%		
	②	デザイン使用許可申請件数	計画値	70	90	90	80	
			実績値	88	88	132		
		達成度	%	125.7%	97.8%	146.7%		

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	9,180	5,872	4,063	4,563	5,012	4,563	4,563	0
国庫支出金								
県支出金	3,534							
地方債								
その他	842	713	346	360	1,104	360	360	
一般財源	4,804	5,159	3,717	4,203	3,908	4,203	4,203	
② 人件費(千円)	6,835	6,829	2,130	2,565	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.85	0.90	0.30	0.35	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント参加 ・キャラクター管理事務 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント参加 ・キャラクター管理事務 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント参加 ・キャラクター管理事務 	
時間外勤務(時間)	40	14	7	10				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	16,015	12,701	6,193	7,128				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	・おむらんちゃんのグッズ(ピンバッジ、ぬいぐるみ)およびLINE(携帯電話・スマートフォン用通信アプリケーション)スタンプを販売している。 ・TV番組「キャラばら！」(関西テレビ)、「大塚商人まつり」(東京都)「東京スカイツリーイベント」(東京都)などに出演し、県外への広報活動を実施した。 ・着ぐるみ(3体目胴部)を新規製作し、損傷が激しかった1体目(足・頭部)と2体目(胴・頭部)の着ぐるみについても、おむね修繕が完了した。
事業が抱える問題・課題等	・着ぐるみやキャラクターグッズの製作・管理にコストがかかることから、将来的な民間移行も視野に入れた、より効率的な事業運営が必要となる。 ・おむらんちゃん及び地域情報について、より一層効果的に情報媒体を利用し、内外に発信してゆく必要がある。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	効率的な施策周知及び観光・物産情報PRのためのツールとして、おむらんちゃんの活用が浸透してきており、事業の必要性は高い。						
有効性	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	キャラクターの管理者として携わる必要がある。						
効率性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	おむらんちゃんグッズの商品化やデザイン使用、着ぐるみのイベント等出演数については、やや減少している。デザイン使用等に関しては、継続使用も多く、地元企業のイメージアップやデザインを活用した物産品等の売上向上にもつながっており、一定の成果を上げている。						
効率性	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	市民、市内事業者及び市がおむらんちゃんの活用を通じて、イベント実施や商品開発を協働して実施し、市の施策周知及び物産振興を図っており、市民参画のまちづくりが推進される。						
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり	該当なし		
	デザインの著作権及び商標権の管理を除く業務については、民間へ移行することも考えられる。						
効率性	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
	マスコットキャラクターのデザイン使用料や着ぐるみ貸出料については、使用促進のため無償としている。ぬいぐるみ等のマスコットグッズについては、ほぼ原価で販売しているが、知名度向上に向け売上数を伸ばすためには値上げの余地はない。						

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	・おむらんちゃんに関して、新たなPR方法を検討するとともに、着ぐるみの無料貸与、デザインの無償提供についても一層の周知を図る。 庁内においても、市主催イベント時には必ずおむらんちゃんを使用してもらうよう、一層の働きかけを行う。 マスコットグッズについて、新たなグッズの販売に向け研究を行う。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	市民に対し、おむらんちゃんをイベント時の有効な宣伝ツールとして意識してもらうことで、地域イベントの活性化を図ることができる。 おむらんちゃんに対し今後一層市民が愛着を抱くことにより、大村市の施策PRにも役立つことが期待される。

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。